

第 2 回 榛 名 地 域 審 議 会

総合計画前期実施計画に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
榛名地域図書館建設事業	1	図書館の現在の蔵書数と、新図書館になった際の蔵書数を教えてほしい。	現在の蔵書数は51,000冊あり、新図書館では、配架書庫と閉架書庫を合わせて徐々に98,000冊を所蔵する予定である。
	2	個人からの図書の寄附は、どのように受付けているか。	図書館で、市民へ活用できるようにしていきたいが、図書の重複や破損状態などを考慮するため、寄附後の処分方法を図書館に一任する事を条件に受付けている。
榛名地域観光施設整備事業	1	平成24年度事業で行う榛名神社駐車場整備では、何台の車が確保できるのか車種ごとに教えてほしい。また、榛名神社全体で駐車場に置ける車の総台数は何台になるのか。	平成24年度事業で、大型バス2台、マイクロバス2台、普通車11台、軽自動車3台の車を置ける駐車場を計画しており、榛名神社付近で駐車ができる車の総台数は大型バス7台、マイクロバス2台、普通車と軽自動車を合わせ210台となる予定である。
	2	榛名神社駐車場の完成及び使用開始時期はいつ頃になるのか。	現在は設計をしており、8月中に入札を予定、11月中の完成を旨し、12月の新そば祭りに間に合うように準備を進めている。
	3	歴史民俗資料館の場所を、駐車場として使用するのが良いと思う。	榛名歴史民俗資料館は、榛名地域の歴史や民俗資料を展示する他に、1階を地域の住民センターや会議室として利用している。これを取り壊す場合には、関係部署や地域の皆さんと代替施設等を協議する必要がある。参考意見として検討したいと思う。
	4	旧第4小学校跡地を駐車場用地として利用するには、前回、出入口の道路の構造上、難しいと説明があったが、旧第4小学校跡地の校庭は広く、遊ばせておくのはもったいないと思う。例えば、西側に新たに道を作り一方通行にするなど、いろいろな発想で有効活用すべきだと思う。また、歴史民俗資料館については、感動する資料がたくさんあるので、このまま残すべきだと思う。	第4小学校が平成17年3月に廃校となり、その後、駐車場用地として、地元の方と関係機関で協議をしてきたが、旧第4小学校跡地と県道のアクセスを良くするために、多額の費用が掛かり費用対効果を考えると、進まないというのが現状である。今後も、活用について、社家町活性化委員会や地元関係者と協議していきたいと考えている。

	5	過日、榛名歴史民俗資料館を見学して、また、地元の方が会議等で利用していると聞き、改めて資料館はあの場所が良いと思った。駐車場は、地元の方との話し合いで確保できるのではないかと思う。	【意見】
榛名南麓フルーツライン整備事業（榛名地区）	1	榛名南麓フルーツラインの用地買収の金額は、路線価格を対象に、地権者と交渉をしているのか。	榛名南麓フルーツライン整備事業は、群馬県が事業主体のため、交渉は県と地権者の間で行われ、市は統括のみを行う。そのため、県から詳細資料の提示を受けることがなく、買収価格等は分からない。
上水道管網整備事業	1	実施目的が「効率的で災害に強い給水体制を確立する」とあり、具体的手段に「石綿セメント管等の布設替えを行う」とあるが、私たちは、石綿セメントは健康を害すると言う理由で取替えると感じている。そうすると、災害に強いという実施目的は、手段と合致しないのではないのか。	石綿セメント管は、地震等に弱く破損しやすい性質があるため布設替えを行っている。平成24年度から災害に強い耐震性能を有する管を使用して布設替えを行っており、このようなことから、実施目的に災害に強いと記載をしている。なお、石綿セメント管が健康を害するというものではない。
	2	水道管の強度や耐久性は、数字的にどのくらい上がるのか。	水道管の強度等を数字で表すことは難しい。地震等の災害に強い管種としてダクタイル鋳鉄管やGX管を使用している。

その他の質疑

内容区分	No.	質 疑	回 答
歩道の整備について	1	高崎市榛名商工会前の歩道の整備を、地元区長と連名で要望書を提出したが、今年度は通らなかった。当初は、U字溝を伏せる程度と考えていたが、今後は、市に相談に乗ってもらいながら、土手の整備も併せて行い広い歩道になるように要望を変更していきたいと思う。	時間は掛かるが、関係機関等と協議していきたいと思う。